

要望事項 (優先順位 5)

曼殊院道周辺道路の新設

要 旨

曼殊院道は道も狭く、観光シーズンには、車や歩行者が増えます。別紙のルートのように道路を新設し、一方通行にすることを要望します。

曼殊院は国宝仏画もあり、道路を新設することで、消防侵入道路となり素早い消火活動も可能となります。一乗寺下り松周辺の道路は、観光客の車の増加により、交通渋滞が問題となっています。渋滞緩和のため曼殊院から狸谷不動尊周辺を結ぶ道路の新設をお願いします。このルートの山は所有者も少なく、同意を得やすいと思います。

**回 答
(建設局)**

本市では、非常に厳しい財政状況の中、市民の皆様の安心・安全の確保や京都のまちの持続的な成長を支えるため、平成28年度末に、平成29年度から平成32年度の間における事業実施路線やその選定に係る考え方を、「今後の道路整備事業の進め方」として定め、通学路等における安全な歩行空間の確保や緊急輸送道路の通行機能の確保などに重点的に取り組んでおります。

しかし、その一方で多くの路線で事業の一時休止を行っている状況であり、御要望いただいた、曼殊院から狸谷不動尊周辺を結ぶ道路の新設に着手するのは困難な状況ですので、御理解を賜りますようお願いいたします。